

立ち会い出産に関する説明書

2023 年 5月 15日 雄勝中央病院 産婦人科

新型コロナウイルス感染症に対する院内感染防止にご協力いただき、ありがとうございます。
当院では、一定条件の下で、夫（パートナー）の立ち会い出産を再開しました。また、この度諸般の状況をふまえ、立ち会い出産の要件などを一部、改訂いたしました。

立ち会い出産を希望される方は事前申請が必要ですので、妊婦健診の際に外来助産師にお申し出ください。病院からお渡しした【立ち会い出産に関する説明書】（本文書）、【感染症に関する問診表】（別紙）をよくお読みください。

なお、感染症の流行状況等により、立ち会い出産を中止したり、要件を変更せざるをえないこともございます。何卒ご了承ください。ご不明点につきましては妊婦健診の際に、担当医師や外来助産師に遠慮なくお尋ねください。

1. 立ち会い出産の概要

- ① 出産に立ち会う方は、夫（パートナー）に限ります。他のご家族様は立ち会うことが出来ません
- ② 出産に立ち会う夫（パートナー）には、不織布マスクの装着をお願いします。
- ③ 出産の立ち会いは、入院時から、出生後最大 1 時間としています。
- ④ 基本的に、立ち会い開始から終了までは、院外への出入りをお控えください。
- ⑤ 立ち会い出産は、次の【立ち会い出産の許可要件】をすべて満たす場合に限りです。

2. 立ち会い出産の許可要件

- ① 発熱、咽頭痛や咳嗽等の感冒症状、下痢・嘔吐などの症状がないこと
- ① 事前に申請をしていること（入院後の申請でも可）
- ② 立ち会いは、配偶者、またはそれに準ずる人（パートナー等）1名とする
- ③ 来院時立ち会いされる方に、検温、問診票の記入をして頂き、検温及び、問診票で該当がないこと
- ④ 立ち会い希望ではないが、病院内での待機希望の場合も1名とする。待機者はパートナー以外（親など）でも可能とする。検温、問診等は立ち会い者に準ずる

3. 立ち会い出産を希望される方へのお願い

- ① 出産が急速に進んだ場合や、緊急の処置が必要な場合など、夫（パートナー）が出産に立ち会えなかったり、分娩室への入室をお待ちいただくことがあります。
- ② 問診の際に不正確な申告があった場合は、立ち会いの許可が困難となり、産婦様や赤ちゃんの隔離、治療が必要になる可能性があります。
- ③ 分娩室入室の際、夫（パートナー）には、不織布マスクの着用をお願いいたします。
- ④ 室内での写真や動画の撮影は、産婦さまの頭側からとし、清潔区域である足側には近づかないようにしてください。動画撮影時は、医療スタッフにお声がけください。また撮影の際に他の患者様や医療スタッフが写らないようご配慮ください。
- ⑦ 出産に立ち会う際には、医療スタッフの指示に従っていただきますよう、お願いいたします。